

備前、和気

小学校2学年
と中学生9人善
行少年表彰 備前署と備前防犯
連合会は、ボランティア活動な
どを通して他の模範となった備
前市と和気町の2025年度善行少
年表彰を小学校の2学年と中学



生9人に贈った=写真。

備前市立吉永小4年(27人)
はあいさつ運動やごみ拾い活動
を続け、同市立西鶴山小6年(7
人)は登校時の下級生の見守り
や礼儀正しいあいさつが評価さ
れた。個人の中学生9人は花植
え、イベント運営に参加、募金
活動、けが人救助などに率先し
て当たった。

表彰式が11月21日、備前署で
あり、水川裕智副署長が表彰状
を授与した。

個人の受賞は次の皆さん。(敬
称略)

藤本暖奈(伊里3年) 有吉海
(日生3年) 松井宗哉(同2年) 井
上瑞貴(吉永3年) 小山葉奈、瀬
川莉央、田村優珠(和気1年) 末
藤愛夕、野山侑生果(佐伯3年)

読んでみよう 解いてみよう
さん太のワークシート

備前市日生町地区のPRに向
け、「ひなせカキフェス実行委員
会」が新キャラクター6体を「誕
生」させました。記事を読んで資
料に答えよう。

Q1

みなさんが住む地域を
PRするキャラクター
を考えてみてね。

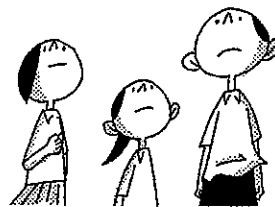
Q2

ひなせ
日生カキオコのPR
キャラクター2体を加
えた計8体からなるグループの名
前は？ リード(第1段落)から
探してみね。

Q3

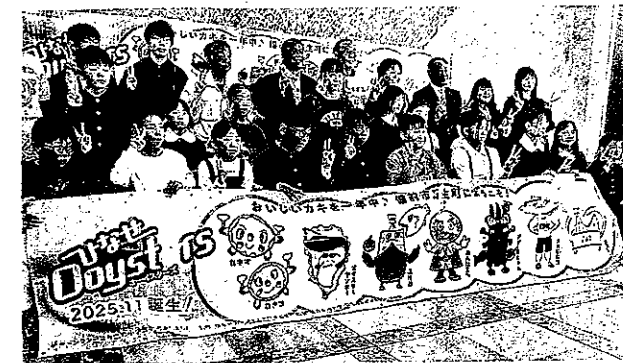
新キャラクター「オイスターヤンキー」はどんなイ
メージかな。正しいものを選んでね。

- ①特産ミカンのヒーロー
- ②殻付きカキがサングラスをかけ、髪形はリーゼント
- ③小魚のすみかとなる海草アマモ



カキや船、ミカン モチーフに

新キャラ6体「誕生」



「ひなせオイスターズ」の8体がデザインされた横断
幕と入賞した児童ら

豊かな海の幸、自然の恵み 日生PR

豊かな海の幸や自然の恵みを備前市日生町地区のPRに向け、「ひなせカキフェス実行委員会」は地産児童から募った作品を基にイラスト化した新キャラクター6体を「誕生」させた。日生カキオコをアピールする既存キャラクターとグループ「ひなせオイスターズ」と名付け、一層の情報発信に力を入れる。(金田知世)

児童の作品 イラスト化 横断幕、パネル制作



牽伸はしてハート形になっ
た「はっしー」、小魚のす
みかとなる海草アマモ、特産
ミカンのヒーロー「みんなた
るろ」。いずれも日生をイ
メージして考案された。
日生カキオコをPRする
兄「カキオコ」と妹「カキコ」
を加えた、ひなせオイス
ターズはカキ(オイスター)
とオイスターズを組み合
わせた造語。実行委員は8体
をデザインした横断幕2枚
と写真撮影用のパネル1点
を制作した。横断幕は作品
を応募した日生東、日生西
の両小に当面掲示し、パネ
ルはJR日生駅西側の観光
情報センター・サンパース
(同市日生町)に置く。
入賞児童への表彰式が22
日、日生町海協(同市日生
町)であり、最優秀賞
の「オイスターヤンキー」
を出品した日生西小5年江
木朝日さん(10才)に賞状が
贈られた。

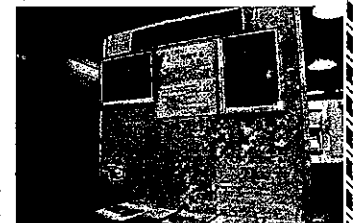
2025年11月27日付、備前版

ハンセン病問題を未来へ伝える・つなぐ・結ぶために
ハンセン病問題学習展示

■日時：2025年12月6日(金)～2月13日(金)

■会場：備前市立日生地域公民館(日生241-87)

○三年生が学んだ「正しい知識」「深めた学び」をパネル展示し
ます。多くの市民のみなさんにも知っていただき、差別のない
社会づくりについて一緒に考えていきましょう。



正しく知り 正しく行動するために

今年度、日生中学校3年生は、人権週間を中心に、〈ハンセン病問題〉学習に取り組みました。回復者のひとりである金泰九(キムテグ)さんの生き方を知り、そして現地研修で長島を訪ねました。帰校後は、田村学芸員をお招きし、学びを深めてきました。

そしてこの度、学習したことをもとに、〈ハンセン病問題学習パネル展示〉の準備を進めてきました。取組はまだ浅いですが次世代の私たちが引き継ぎ、ハンセン病問題を通して、いま・そしてこれからの社会のあり方について、引き続きしっかり《学び》《考え》《行動して》いきたいと思っています。 主催：備前市立日生中学校3年生

地域と共にある学校